

平成30年度入学式 **実り多き三年間に**

希望に満ちた春を迎える新1年より一言

**新入生研修&対面式**

学校設定科目「キャリアサポート」について

**鳥根県体育協会強化指定校**

柔道 全国高校選手権大会・中国高校新人大会出場

卓球 **全国選抜大会 女子団体 ベスト16強**  
中国高等学校卓球選手権大会鳥根県予選大会  
女子バスケ **中国大会県予選 準優勝**／

**先生紹介コーナー** 吹奏楽部  
廣兼伸俊先生・稲垣早紀先生

体験入学 体験しちゃお明誠!／特進コース 進路決定  
通信制課程ニュース／IAC 地域で新たな活動に参加  
福祉科だより 介護福祉士国家試験 合格率86%



明誠高校  
マスコットキャラクター  
キューブ君

vol.49

発行／明誠高等学校



Your dreams  
come true.



# 平成30年度 明誠高等学校入学式

# 実り多き三年間に

4月10日、明誠高等学校入学式が挙行された。爽やかな青空のもと、124名の新入生が、明誠高校の門をくぐった。

永島一忠校長は、「人こそが社会の財産であり、明誠高校では、『時代の変化に対応できる真に役立つ人材の育成』という建学の精神のもとに、教育活動を教職員全員で行って

いく。皆さんの卒業年度より大学入学共通テストが実施される。何かを学ぶだけでなく、何が出来るようになるかという知識を活用する力が求められる。経済や社会のかつてないほどの急速な変化、超少子高齢化による生産労働人口の減少に伴い、国力が大きく衰退しかねない事態にある現代、教育改革は必然ともいえる。変えてはならないこともあることを見失うことなく、変わることへの意思決定をして3年間を実り多きものにしていただきたい。」と式辞を述べた。

新入生代表宣誓では、古川未夢羽さん(高津中)が、これから始まる高校生活への期待と抱負を述べた。



入学式会場の様子

入学式を終え、中庭ではぎやかに記念撮影をする姿が見られた。充実した3年間になることを願う。

## 希望に満ちた春を迎える新1年より一言

高校生活で頑張りたいことは、部活動と勉強の両立です。部活動では、しっかり成績が残せるように日々の練習に励み、また、勉強では、自分の将来のことを考え、今努力する時だと思っているの、毎日の積み重ねを大事にしていきたいと思っています。

佐々木麻由乃(益田東中)

勉強と部活動の両立をがんばりたいと思っています。特に部活動は全国高校駅伝出場を目標に日々の練習を頑張りたいと思っています。

勝部 遼(出雲三中)

大好きなバスケットボールに打ち込める素晴らしい環境が、明誠高校にはあると思います。勉強との両立は大変だと思いますが、希望の大学に行けるように日々の学習にも努力し続けたいと思います。

須山 優華(横田中)

勉強の面と部活動の面を両立していきたいです。勉強面では特に数学が苦手なので克服していきたいと思っています。部活動の方は軽音楽部に入学しました。まだまだ分からないことばかりですが、先輩の皆さんの背中を追いかけたいと思います。

大石 愛(高津中)

部活動では中国大会出場、学業では国立大学合格を目指して、1日1日を大切に、悔いの残らない高校生活をしたしたいと思います。

野上 萌士(益田中)

明誠高校では勉強はもちろん、部活動の方も積極的に取り組んでいきたいと思っています。魅力的な部活動が多々あり、まだどの部に入るかは決めかねています。文武両道を目指し自分

成長させていくよう頑張ります。

柳楽 和希(田万川中)

勉強と部活動の両立を目指しつつ、

新しい友人を多く作り楽しい高校生活を送れるよう、日々精進していきたくです。

永井 颯太(浜田一中)

新しい環境の中で自分の可能性を広げていきたいと思っています。これから3年間どころなことが待ち受けているのか楽しみです。

河野 雅也(美都中)

特進コースで学び、先輩方のように、勉強も一生懸命しながら、部活動を頑張る、陸上部で憧れのインターハイ出場を果たしたいです。まずは県総体で納得のいく結果を残したいと思っています。

森山 凜(大田一中)

地域の方々や先生方に自分から積極的に元気な挨拶をしたいです。掃除は、自分から進んで隅々までゴミを取り、学校を綺麗にしていきたいです。

千振 美咲(東陽中)

福祉科では、沢山の実習があり、今からとても楽しみです。



専門知識や福祉のルールを覚え、将来は立派な介護福祉士になりたいです。そのために日々授業に集中して取り組みたいと思います。

入澤 優弥(匹見中)

## 新入生研修&対面式

4月11日、いよいよ本格的に始まる高校生活に向けての新入生研修が、本校を会場に行われた。この研修は、新入生がそれぞれの目的や目標に向けて、3年間学ぶために良いスタートを切れるよう、様々な角度からプログラムされており、午前中は、学年部より、中学生と高校生の違いや挨拶指導、教務部より、授業への取り組み方、単位取得や評価方法、進路指導部より、進路決定に向けての心がけや取り組みなどの研修を行った。午後からはクラスごとに校内を見学し、各施設の説明を受け、仲間づくりの人権研修会で、自己紹介ゲームをしながら、初めて話す生徒同士で交流し、楽しいひと時を過ごした。最後に明日から始まる清掃指導



新入生代表のあいさつをする池田一斗くん

を受け、新入生研修を終えた。新入生の皆さんの真剣に話を聞く態度やメモを取る姿が見られるなど、有意義な研修が行われた。



先輩たちと初めて顔合せをする新入生たち

今年度より、2年生普通科一般コースにおいて、「キャリアサポート」という明誠高校独自の科目が始まった。少子高齢化、高度情報化、グローバル化等様々な要因により社会が大きく変わろうとしていく中で、大学教育も高校教育も改革に動き出している。この科目は、これからの社会を生徒達がよりよく生きていくために必要な力を身

### 学校設定科目「キャリアサポート」について

に付ける時間として設定された科目である。2年次、「情報機器活用」の単元では、プレゼンの基本的な知識技能を習得したり、「自分を知る」の単元では、力场場を活用して人の考えを聞き、自身の考えをまとめ主体的に表現する学習をしたりする。更に、「地域を知る」の単元では、税を題材にしたグループワークや益田市の食材を使っ

た調理実習を通して協働することを学んだり、「世界を知る」の単元では、講話を聴き、意見交換会を実施し、世界観の中で自分を見つめ直す学習をする。「まとめ」では、1年間の学習で感じたことや考えたことをまとめ、パワーポイントを利用して発表する。3年次には、コミュニケーション能力を高める研修を経て、生徒自らが考えた社会貢献活動を体験し、主体的に行動することや課題意識を持つことの大切さを学んでいく。

新入生を代表して宣誓をする古川未夢羽さん





# 卓球 全国選抜大会 女子団体 ベスト16強！ 中国高等学校卓球選手権大会島根県予選大会

■平成30年3月25日～28日まで福井県福井市の福井県営体育館で平成29年度第45回全国高等学校卓球選手権大会が開催された。女子学校対抗の部において中国地区の厳しい予選を勝ち抜き14年連続18回目の出場となった。予選リーグの3試合とも1番を落とす苦しいスタートであったが総合力で3勝0敗の1位となり決勝トーナメントに進出、1回戦の相手は中国地区のライバル校、第3シードの山陽女子であった。1番の河野風紗さんがゲームオールの大接戦を勝利、2番3番は接戦で落としたが4番の萱嶋沙希さんがエース対決を完勝、5番の池田未来さんにつないだ。今大会好調で2勝を上げていた池田さんであったが最後は力尽き2対3のスコアで無念の敗退、ベスト16強という結果であった。岸卓臣総監督は「全国の強豪校相手に果敢に攻めたがディフェンス力やレシーブ力に問題がある。インターハイに向けて日本一を意識した毎日を送りたい。」表彰台に上がってもおかしくない戦力が揃っており今後に期待したい。



アドバイスを送る岸総監督

予選リーグ  
明誠3対1 真岡女子(栃木)  
明誠3対1 奈良女子(奈良)  
明誠3対2 岩国商業(山口)  
決勝トーナメント1回戦  
明誠2対3 山陽女子(岡山)

石川紗哉人(大和中②)  
木村憧唯(大野中②)  
渡邊翔(日南学園中①)  
代表権獲得者  
「女子シングルス」  
1位 萱嶋 沙希  
2位 郡山 七海  
3位 野村優香/岡本優莉奈  
山本愛/野村愛美  
栗本結有(魚住中①)  
森岡恭加(益田中①)  
河野風紗  
江口詩織(中間東中③)  
池田未来/古川未夢羽  
奥山翔々(玖珂中②)  
梅森由萌香(玖珂中②)

「女子ダブルス」  
1位 萱嶋・河野組  
2位 野村優・山本組  
3位 池田・野村愛組  
梅森・郡山組  
江口・岡本組  
8 渡邊 翔  
16 「男子シングルス」

主将 萱嶋沙希(益田東中③)  
野村優香(益田中③)  
池田未来(近大福山中③)  
河野風紗(玖珂中②)  
山本愛(玖珂中②)  
梅森由萌香(玖珂中②)  
郡山七海(就美中②)



(右) 単複に活躍の萱嶋さん  
(左) 2勝の活躍の池田さん

■平成30年4月27日～29日にカミアリーナで第65回中国高等学校卓球選手権大会島根県予選大会が開催された。女子学校対抗ではすべての試合を3対0のスコアで圧勝。15年連続23回目の優勝を飾った。男子は新人戦からポジションを上げ3位で予選を通過した。また個人戦でも躍動、女子シングルスでは萱嶋沙希さんの優勝以下ベスト8を久々に独占、ベスト16にはなんと14名が入った。またダブルスでも萱嶋沙希・河野風紗組が優勝、ベスト4を独占した。中国大会は6月に山口県で開催される。優勝を目指してさらに練習の量も質も上がっていくことだろう。



(右) シングルス優勝 萱嶋さん  
(左) ダブルス優勝の萱嶋・河野組

学校対抗15連覇 総勢19名は県内最多

# 島根県体育協会強化指定校

4月17日に島根県体育協会から下岡専務理事様、福岡指導主任様、教育庁保健体育課から吉田指導主事様が来校され、平成30年度強化指定校に指定された卓球部女子、柔道部女子に指定証が交付された。県内強豪校に対して県外遠征と学校に招いての強化合宿の費用を補助していただける制度で、卓球部は神戸松蔭女子学院大学・立命館大学・朝



体育協会強化指定証

# 柔道 全国高校選手権大会出場 中国高校新人大会出場

■日本武道館で高校選手権が行われた。1日目の個人戦では、上野さんが出場。1回戦は、二坂(新庄東・山形)と対戦。果敢に攻めたものの、小内刈りを掛けられ、技ありを奪われる。そのまま、時間が経過し、優勢負け。2日目の団体戦では、2回戦で、国分中央(鹿児島)と対戦。先鋒の西村さんは、身長差で相手に組手を圧倒され、指導3を受け、反則負け。中堅の出水さんは、積極的な攻めを見せるが、ポイントが奪えず、引き分け。得意の寝技に持ち込むものの抑え込むことができなかった。大将の上野さんは、昨日のくやしさを晴らすため、攻勢に出た。しかし、大外刈りを掛けるところを返され、一本負け。全国での

1勝は出来なかったものの、目標を持って、勝負することができた。ぜひこの悔しさを、インターハイで活かしてほしい。



インターハイ出場を目指す柔道部員たち

# 先生紹介コーナー Teacher Introduction 吹奏楽部

今年度より吹奏楽部指導者として廣兼伸俊先生を迎え、昨年度より音楽の授業を担当している稲垣早紀先生と2人体制での指導がスタートした。廣兼先生は益田市内の中学校で長年ご勤務をされておられ、平成28年度、文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞された。さらに先生は100人の吹奏楽の指揮者としても、劇団「くちぶえ」の音楽監督としても、ミュージカル「今、歩き出す」の作曲及び音楽監督としても、この業界では知らない人がいないほどの有名人である。一方稲垣先生は小学



(左)廣兼伸俊先生 (右)稲垣早紀先生

校のころからミュージカル「くちぶえ」に出場しており、中学校時代は3年間、廣兼先生に吹奏楽の指導を受けた。さらに出身大学(エリサベート音楽大学)も同じという真正正銘の師弟関係である。思ひつたりのお二人。このような先

生方をお迎えでき、本校の吹奏楽部は大変活気づいている。ゴールデンウィークには美都温泉祭りで演奏をし、来場された方々に喜んでいただけた。今後はコンクールに向けて本格的に練習に励んでいく。



# 中国大会県予選 準優勝

4月14・15日、20・21日と2週にわたって中国選手権大会県1次・2次予選が行われた。2次予選では県内大会で唯一リーグ戦が採用されており、2勝2敗で3チームが並ぶ混戦となったが、当該校間の得失点差により、明誠女子がノーシードから2位に這い上がり、岡山市で行われる中国大会出場を決めた。昨冬の地区新人戦で競り負けてノーシードとなり、怪我人も多く県新人大会でも苦しい戦いが続いたが、冬の鍛錬期に個々が気持ちを切り替え努力を重ねてきたことが花咲いた瞬間だったように思う。公式戦で勝つ経験ができ、チームとしても自信がついてきた。この経験を活かし、中国大



新入生を迎え活気付くチーム

「女子」  
78キ級 上野紗依(小郡中) 優勝  
70キ級 池本雅多(高陽中) 優勝  
63キ級 小川初音(江津中) 4位  
57キ級 三浦芽瑠(鎌手中) 優勝  
52キ級 山口康花(秋西中) 3位  
48キ級 石橋亜依(益田中) 3位  
100キ級 古川竜大(出雲中) 3位  
66キ級 安達竜樹(松江中) 2位  
60キ級 門脇カーク(福福中) 3位  
石橋弘希(秋東中) 4位  
佐々木湧太(江津中) 4位

「結果」2勝2敗  
明誠対 松江商業 62-103  
明誠対 松江農林 80-73  
明誠対 出雲北陵 71-78  
明誠対 松江東 74-57  
「ベスト5賞」  
関口舞奈(3年) 益田中出身



# 特進コース 進路決定

## ●島根大学、山口大学、大分大学などに入学

■米田 涼帆さん(美都中)  
大分大学教育学部 入学

受験生となった高校3年生の時、国立大学合格とインターンハイ2年連続出場を目標に日々の勉強、部活動を頑張りました。文武両道を宣言することは簡単ですが、実行することは大変で、苦しい時期もありました。しかし、たくさんの先生方・両親・友人のサポートのおかげでこの2つの目標を達成することができました。このことは、私にとってとても大きな自

信となっています。これからも周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、自分の夢に向かってたくさんの経験を積んでいきたいです。また、これから将来へ道を切り開いて



大分大学入学の米田涼帆さん



体験入学  
2018

# 体験 明誠!

しちやお

- 8月20日(月) 学習体験(1回目)
  - 8月21日(火) 部活動体験(1回目)
  - 9月30日(日) 部活動体験(2回目)
  - 10月20日(土) 学習体験(2回目)
  - 11月17日(土) 部活動体験(3回目)
- 詳細は近日お知らせ!!

[イラスト]イラスト部・坂本あずささん(横田中)

Meisei High School  
IAC SINCE 1951  
地域で  
新たな活動に参加

地域社会に出かけて行き、ボランティア活動を積極的にしているインターアクトルクラブが、この度、「ギブミーベジタブル in 西益田」というイベントに運営スタッフとして参加した。野菜を入手料とし、その場でそれらを料理人が調理し、皆でそれを食べながら、益田の芸能や文化に触れるという今年初めて開催されるイベントで、横田町の旧豊田小学校跡地で開催された。当日は音楽ライブや、絵本の読み聞かせ、マジックショーなど楽しいパフォーマンスが次々に繰り広げられた。インターアクトルクラブのメンバーは、他校の生徒たちと一緒に持



会場に並べられた野菜料理

## 福祉科だより

### 介護福祉士国家試験

# 合格率

# 86%

### ◎介護福祉士国家試験合格発表

第30回介護福祉士国家試験が行われ、本校福祉科3年生22名が試験に挑んだ。3月末、合格発表がおこなわれ、昨年度を若干上回る86%の合格率をたたき出すことができた。今年度も全国平均合格率(70%)を大きく上回る結果となった。近年安定した合格率を誇っているのは、生徒のためまぬ努力と的確な指導体制に依るものと考えられる。今回合格を手にした気持ちを忘れることなく、介護現場や看護、リハビリ、保育といった進路先での学習に役立させて欲しい。

### ◎福祉科「修学資金貸与事業」開始後、順調に1年経過!

本校福祉科は、島根県内の高校で唯一介護福祉士の養成を認可され、早や20年

### 行事予定

- OPTA総会 5月19日(土)
- 期末テスト 6月28日(木) ~7月3日(火)
- 1学期終業式 7月20日(金)
- 保護者面談 7月23日(月) ~7月31日(火)

## 通信制課程ニュース TSUSHIN NEWS



本校が通信制課程を開校して12年度の春を迎えた。活動拠点は、現在、本校以外に県内に2つ。県外には、8府県11ヶ所に拠点を設け、在籍生徒数は300名弱となった。本年度新たに2つの県で拠点が開設予定。

益田本校での活動は、一昨年度、昨年度と同様、本町に「益田ソー



益田ソーシャルポート

「ソーシャルポート」を設け、学習指導、体験活動を行っている。これまでと同様、卒業生全員の進路決定を目指していく。



学校法人 益田永島学園  
**明誠高等学校**

[お問い合わせ先] 明誠高等学校総務部/TEL.0856(22)1052